

胆石症・急性胆嚢炎で当院にて手術歴のある患者さんへ

福岡東医療センター 外科で以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学術論文や学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	外科医の妊娠期における手術参加についての検討
【研究実施期間】	2024年10月8日～2026年3月31日
【研究実施機関・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 外科 研究責任者 小齊 侑希子
【対象となる方】	2023年6月1日より2024年7月24日までに当院にて胆嚢結石症または急性胆嚢炎の診療のため入院し手術を受けた方71名
【研究の意義、目的、方法】	近年、女性医師の割合は上昇傾向にあり、就労中に妊娠・出産を経験する女性医師も増加傾向にあります。しかし、外科においてはこうした医師の数は限られており、外科医としての就労の可否や程度について定められた基準などは存在しません。今回、当科において妊娠出産を経験した女性医師の就労環境および患者さんの手術成績などを振り返ることで、妊娠中の外科医師の就労環境の妥当性を検討いたします。
【利用する情報の種類】	患者背景(年齢、性別)、腹腔鏡下胆嚢摘出術に関する情報(術式、手術時間、出血量等)、術後合併症に関する情報
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮いたします。
【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者: 外科 小齊 侑希子 住所: 〒811-3195 福岡県古賀市千鳥 1-1-1 電話番号: 092-943-2331 (代表)